

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 岩手県立釜石高等学校

2. 講師氏名: Mr. Alexander T. TAGUCHI

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成27年10月9日 (金) 10:40~12:30

5. 参加生徒: 年生 人、 2 年生 13 人、 3 年生 人 (合計 13 人)
備考: (例:理数科の生徒) 2年理数科の生徒と2年普通科の短期留学生

6. 講演題目: (英文) How magnets have changed the world we live in

(和文) 磁力が私たちの暮らしをどのように変えるのか

7. 講演概要: 最初は講師、及び生徒の自己紹介から始まった。講師の方には出身地の話やなぜ科学者になったのかを話してもらった。そして本題である Magnet とはどのようなものなのか、Magnet を使った MRI とはどのようなものなのか説明をもらった。MRI 画像を見て何の画像かクイズをしたり、たんぱく質の構造をパソコンの3D画像で見ても見たりもした。その後、磁力が発生する仕組みについて講演をもらい、実験として Magnet を使ったモーターをグループで作成した。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1) 講演時間 115 分 質疑応答時間 10 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演、モーターを作る実験

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

通訳は無し。本校英語科教員、理科科教員が日本語で実験のサポートをした。

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

参考ウェブサイトをもとに、オリジナルのワークシートを作成し、使用した。

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: 特になし。